

学科名	放送芸術科
コース名	
授業科目	特別講義 3
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	60
単位数	4
担当教員	番組制作担当者（外部）
実務経験	有
実務経験職種	放送業務
授業概要	時に講師が関わった映像や、パワーポイント資料を使いながら講義を進行する。
到達目標	もちろん講師によって内容や目的は異なるが、話を聞く前よりもモチベーションや業種の理解を深めることが目標となる。
授業方法	映画鑑賞のほか、特別講義。番組制作担当者から現場のさまざまな体験談を聴講する。
成績評価方法	授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	この授業を選択した学生は、より積極的な意識で受講してほしい。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	毎回レジュメ・資料を配布する。

授業計画	
第 1 回	映像制作会社総務部勤務の方① 業界の社会保障や労働の実際を知る①（大手編）
第 2 回	映像制作会社総務部勤務の方② 業界の社会保障や労働の実際を知る②（中小企業編）
第 3 回	フリーランスの働き方① 企業に属さない働き方のメリットとデメリットを知る①（テレビ編）
第 4 回	フリーランスの働き方② 企業に属さない働き方のメリットとデメリットを知る①（映画編）
第 5 回	業界OBOG逆訪問①（テレビ制作） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく①
第 6 回	業界OBOG逆訪問②（映画制作） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく②
第 7 回	業界OBOG逆訪問③（美術・道具） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく③
第 8 回	業界OBOG逆訪問④（カメラ） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく④
第 9 回	業界OBOG逆訪問⑤（照明） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑤
第 1 0 回	業界OBOG逆訪問⑥（DITカラコレ） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑥